

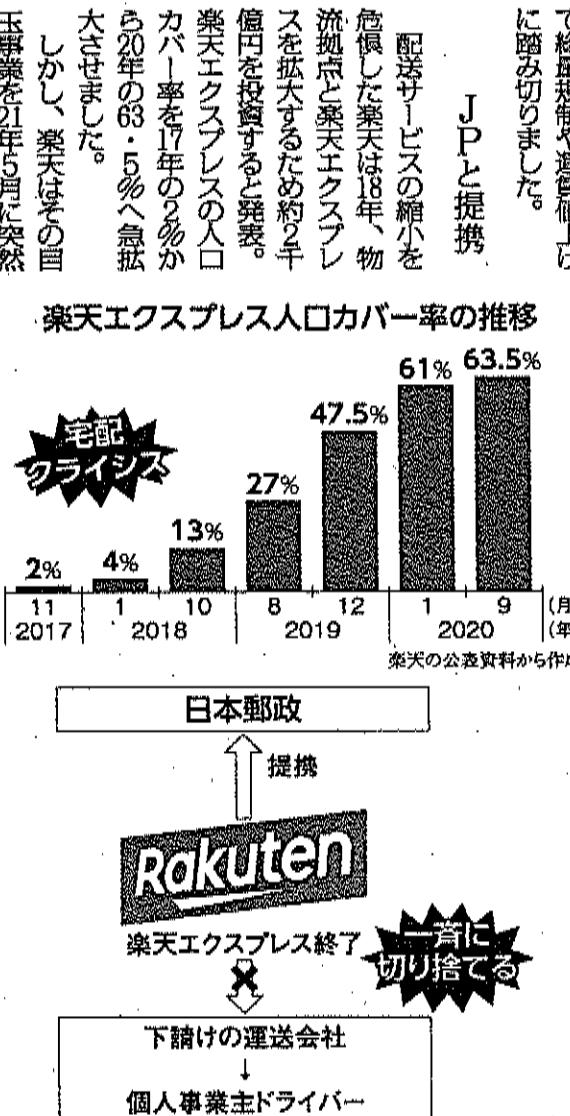
楽天が隠す幹部の不正

楽天の「自社配達」網
「楽天エクスプレス」が
始まったのは2010年
11月でした。

当初、東京都内などに
限定していた試験運用を
本格的に拡大するきっか
けとなつたのが17年に起
きた「宅配クライシス
(危機)」です。宅配最大
手のヤマト運輸で長時間
労働や残業代の不払いが
発覚。人手不足で荷物が
運べなくなるという危機
に直面した物流各社は、
労働条件を改善する目的
で総量規制や運賃値上げ
に踏み切りました。

コロナ禍と 資本主義

宅配の闇②



打ち切れます。

事業を引き継いだのは
日本郵便（JP）です。日本
郵便は同年3月に親会社
の日本郵政と資本業務提
携を結び、「7月には物流
の合併会社「JP楽天ロ
ジスティクス」を設立。

樂天の荷物を宅配シェア
3番手の日本郵便と丸投
げする形で「自社配達」
網から撤退しました。

提携発表が連日大々的
報じられる中、樂天の荷
物を配達していた個人事
業主ドライバーのたくみ
さん（28）＝仮名＝は不
安を日々過ごしていました。
車内を埋め尽くしていま
した。車内を埋め尽くし
ていた荷物が口を通り込
とに減少。稼働台数も減
りました。

月に一度は荷庫を訪れ
ていた樂天の関係者はば
つたりと姿を見せなくな
りました。樂天側からの
正式な通達もないまま、
わざか半月前に樂天エク
スプレスの終了を知りま
した。

この頃樂天は、事業の
事業を統括していく人
の幹部も不正に闇事を
いました。事業が終わる
数ヵ月前から人は相次い
で樂天を去っていきます。

取材によると、A氏は
樂天からの業務委託先に支
払われる委託料を過大に
見積もり、その一部を妻
や自らの個人口座へ送金
させしていました。いわゆ
るギックバックです。少
なくとも6社の委託先が
幹部への贈り物に入ったと
みられています。

車され、出番表には休日
が増えていました。
「これじゃあ食ってい
けない」。そう語って去
つていく仲間を、ただ見
送るだけしかできません
でした。

月に一度は荷庫を訪れ
ていた樂天の関係者はば
つたりと姿を見せなくな
りました。樂天側からの
正式な通達もないまま、
わざか半月前に樂天エク
スプレスの終了を知りま
した。

本紙は、樂天エクス
プレスのトップを務めてい
た執行役員幹部のA氏が
複数の運送会社から不正
な金銭を得ていたとの情
報を入手。A氏とともに
事業を統括していく人
の幹部も不正に闇事を
いました。事業が終わる
数ヵ月前から人は相次い
で樂天を去っていきます。

本紙の取材に対しても
樂天はA氏を調査したこと
を認めました。一方、不
正と樂天エクスプレス終
了の因果関係について
は否定。「事業を取り巻
く市場環境の変化等を総
合的に判断し、樂天エク
スプレスのサービス終了
および日本郵便様との業
務提携を決定しておりま
す」などとしています。

しかし、本紙の取材で
幹部らの不正に書き込み
れる形で被害が広がって
いる実態が明らかとなっ
てきました。（つづく）

なぜ四玉事業を丸ごと
つぶす必要があったのか。
なぜ告知が直前にな
ったのか。樂天は理由を
説明していません。

「JPとの提携に水を
差さないよう、樂天は内
部で起きた不正を隠すた
めに幹部とともに樂天エ
クスプレスをつぶしたと
しか思えません」

樂天に切られた委託先
の一社、運送会社「トラ
ンプ」の矢作和徳社長
(39)はこう指摘しま
す。

「不正に関与する内部回
路を受けた樂天は21年1
月後に控えた時期でし
た。そればかりか日本
郵便への配達業務の移行
を着々と進めていたとみ
られます。